



観光ボランティアガイド

問 観光客・スキー人口がピークを過ぎ、木曾地域全体の新たな取り組みを、木曾町がリードして進めるべきでは。

町長 木曾町の資源を中心とした観光のメニューを作り売り込むという新しいスタイルが必要と考えている。

問 中心市街地や高原を訪れる方、登山者が共通に利用できる券などの考えは。

Q 観光産業の振興策は
A 木曾の観光振興は
木曾町の資源を中心に



浦沢 昌徳 議員

問 県策定の「観光立県長野」再興計画では木曾地域の方向性も示されている。

ハード面が一定の充実をし、ソフト面での取り組みも、各地域・団体任せというわけにもいかないと思うが、観光商工課長 各地域・各団体の取り組みをいただきながら町としても挨拶運動など小さなソフト事業から実施していく。

問 観光客・スキー



千村 孝男 議員

問 昨年の福祉灯油は12月議会で議決され他の自治体にさきがけて一戸あたり5千円の助成の方針が示されたが今年度の計画はどのようになっているか？

保健福祉課長 75歳以上の一人暮らし老人、町民税非課税世帯を対象をしほって5千円分の灯油券を民生児童委員の皆さんの協力をいただいで配布しました。昨年の実績は528世帯

Q 福祉灯油の実施予定は
A 導入予定で計画中

る券などの考えは。観光商工課長 周遊の仕組み作りは必要と考えている。

問 今後増加する外国人観光者への対応は。

観光商工課長 町でも欧米

問 昨年の福祉灯油は12月議会で議決され他の自治体にさきがけて一戸あたり5千円の助成の方針が示されたが今年度の計画はどのようになっているか？

保健福祉課長 75歳以上の一人暮らし老人、町民税非課税世帯を対象をしほって5千円分の灯油券を民生児童委員の皆さんの協力をいただいで配布しました。昨年の実績は528世帯

問 昨年の福祉灯油は12月議会で議決され他の自治体にさきがけて一戸あたり5千円の助成の方針が示されたが今年度の計画はどのようになっているか？

保健福祉課長 75歳以上の一人暮らし老人、町民税非課税世帯を対象をしほって5千円分の灯油券を民生児童委員の皆さんの協力をいただいで配布しました。昨年の実績は528世帯



今年も実施予定の福祉灯油

人が増えている。ボランティアアガイドや通訳の育成が必要と考えている。広域で4カ国語のパンフレットも作成しているが、町のホームページの整備を進めていく。

問 配布される世帯では歓迎されていると思いますが農業や商工業者に対する施策はどのように考えているか？

町長 町としては、国が補正予算で対応する動きがあるようなのでその中身を見てから対応したい。

町長 どちらにしても借入金に対する利子補給が主となるのではないかと思います。